

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	北陸財務局長
【提出日】	平成25年11月11日
【四半期会計期間】	第121期第2四半期（自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日）
【会社名】	サカイオーベックス株式会社
【英訳名】	SAKAI OVEX CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 松木 伸太郎
【本店の所在の場所】	福井市花堂中2丁目15番1号
【電話番号】	福井 0776-36-5800（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 小出 誠
【最寄りの連絡場所】	福井市花堂中2丁目15番1号
【電話番号】	福井 0776-36-5800（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 小出 誠
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第120期 第2四半期連結 累計期間	第121期 第2四半期連結 累計期間	第120期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年9月30日	自平成25年4月1日 至平成25年9月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高(千円)	10,600,706	10,365,819	20,665,326
経常利益(千円)	1,000,047	955,322	1,641,426
四半期(当期)純利益(千円)	676,455	697,706	1,006,984
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	543,695	1,204,339	1,459,049
純資産額(千円)	9,349,381	11,339,676	10,264,499
総資産額(千円)	19,989,099	21,529,786	20,312,098
1株当たり四半期(当期)純利益金 額(円)	10.48	10.81	15.60
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	46.6	52.5	50.4
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	731,131	711,001	1,353,079
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	255,640	175,442	396,753
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	244,161	244,796	553,953
現金及び現金同等物の四半期末(期 末)残高(千円)	1,404,597	1,873,619	1,577,523

回次	第120期 第2四半期連結 会計期間	第121期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成24年7月1日 至平成24年9月30日	自平成25年7月1日 至平成25年9月30日
1株当たり四半期純利益金額(円)	4.49	6.10

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。
2. 売上高には、消費税等は含まれていません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による金融、経済対策により、円安、株高が持続し、企業業績や個人消費に改善が見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、中国経済の成長鈍化や円安による原材料・エネルギー価格の上昇など、景気の下振れ懸念もあり、依然として先行きは不透明な状況が続いています。

このような経営環境の中、当社グループの業績は、繊維販売事業は増収となったものの、主力の染色加工事業が減収となり、これを受け、営業利益、経常利益は減益となりましたが、四半期純利益は、税金費用の減少により増益となりました。

当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は10,365百万円と前年同期比234百万円（2.2%）の減収となり、営業利益は680百万円と前年同期比148百万円（17.9%）の減益、経常利益は955百万円と前年同期比44百万円（4.5%）の減益、四半期純利益は697百万円と前年同期比21百万円（3.1%）の増益となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

（染色加工事業）

当事業では、主力のユニフォーム用途等が減少し減収となりました。利益面では、生産ロスの削減や製造原価の低減に努めましたが、円安による原材料・エネルギー費の上昇の影響を受け減益となりました。

当事業の売上高は、5,821百万円と前年同期比361百万円（5.8%）の減収となり、営業利益は265百万円と前年同期比158百万円（37.3%）の減益となりました。

（繊維販売事業）

当事業では、テキスタイルは、ユニフォーム用途、スポーツ用途を中心に堅調に推移し、アパレルは、円安や中国国内での製造コストの上昇があったものの、既存OEM事業の再構築や国内一貫生産縫製品など新規商流の開拓に努めました。また、酒伊貿易（上海）有限公司は、引き続き縫製品を中心とした、中国国内での販路拡大に取り組みました。

当事業の売上高は、3,059百万円と前年同期比157百万円（5.4%）の増収となり、営業利益は309百万円と前年同期比6百万円（2.1%）の増益となりました。

（その他の事業）

その他の事業のうち、電子機器事業は、主力のFA制御関連で大口径案件が減少しました。水産資材事業は、中層浮魚礁が減少したものの、海藻事業など新規取り組みを進めました。その他、織布事業は、市況に回復の兆しが見受けられるとともに、建設不動産事業は、小口径案件の着実な受注に注力しました。また、今期から事業化した複合部材事業は、当社独自商品を軸に、用途展開できる市場への提案営業活動を継続して行いました。

その他事業の売上高は、1,484百万円と前年同期比31百万円（2.1%）の減収となり、営業利益は63百万円と前年同期比20百万円（24.4%）の減益となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は1,873百万円となり、前連結会計年度末に比べ296百万円増加しました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は711百万円の収入（前年同期は731百万円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益977百万円や減価償却費327百万円がある一方で、たな卸資産の増加414百万円や法人税等の支払230百万円があったことによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は175百万円の支出（前年同期は255百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は244百万円の支出（前年同期は244百万円の支出）となりました。主な要因は、借入金の圧縮や配当金の支払によるものです。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、344百万円です。なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	224,000,000
計	224,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年11月11日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	68,362,587	68,362,587	(株)東京証券取引所 (第一部)	単元株式 数 1,000株
計	68,362,587	68,362,587	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (千株)	発行済株式総 数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成25年7月1日~ 平成25年9月30日	-	68,362	-	4,655,044	-	1,536,986

(6)【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
東レ株式会社	東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号	4,645	6.79
平成会	福井市花堂中二丁目15番1号	4,346	6.35
サカイオーベックス従業員持株 会	福井市花堂中二丁目15番1号	1,657	2.42
株式会社福井銀行	福井市順化一丁目1番1号	1,650	2.41
明治安田生命保険相互会社	東京都千代田区丸の内二丁目1番1号	1,645	2.40
日本マスタートラスト信託銀行株 式会社(信託口)	東京都港区浜松町二丁目11番3号	1,341	1.96
日本興亜損害保険株式会社	東京都千代田区霞が関三丁目7番3号	1,250	1.82
日本証券金融株式会社	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番10号	1,074	1.57
三井住友信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号	1,010	1.47
日本トラスティ・サービス信託銀 行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海一丁目8番11号	1,006	1.47
計	-	19,624	28.70

(注) 1. 当社は自己株式を3,830,258株所有していますが、上記大株主からは除いています。

2. 平成会は、取引先企業を対象とした持株会です。

3. 日本トマスタートラスト信託銀行株式会社及び日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の所有株式は、信託業務に係る株式です。

(7)【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 3,830,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 64,363,000	64,363	-
単元未満株式	普通株式 169,587	-	1単元(1,000株)未 満の株式
発行済株式総数	68,362,587	-	-
総株主の議決権	-	64,363	-

(注) 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が6,000株含まれています。

また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数6個が含まれています。

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
サカイオーベックス株式会社	福井市花堂中二丁目15番1号	3,830,000	-	3,830,000	5.60
計	-	3,830,000	-	3,830,000	5.60

(注) 上記の他、株主名簿上は当社名義となっておりますが、実質的に所有していない株式が2,000株(議決権の数2個)あります。なお、当該株式数は、上記「発行済株式」の「完全議決権株式(その他)」の欄に含まれていません。

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しています。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けています。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,617,922	1,914,024
受取手形及び売掛金	3,647,375	3,882,715
有価証券	999	-
商品及び製品	739,766	996,932
仕掛品	383,387	542,446
原材料及び貯蔵品	253,282	262,788
その他	1,384,634	1,063,286
貸倒引当金	31,172	31,230
流動資産合計	7,996,196	8,630,963
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,038,173	2,993,467
機械装置及び運搬具(純額)	1,409,873	1,283,997
土地	2,653,076	2,653,485
リース資産(純額)	99,073	84,543
建設仮勘定	15,000	7,350
その他(純額)	52,967	47,120
有形固定資産合計	7,268,165	7,069,964
無形固定資産		
その他	60,380	68,995
無形固定資産合計	60,380	68,995
投資その他の資産		
出資金	2,754,928	3,489,030
その他	2,233,757	2,272,141
貸倒引当金	1,330	1,308
投資その他の資産合計	4,987,356	5,759,863
固定資産合計	12,315,902	12,898,823
資産合計	20,312,098	21,529,786

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,786,045	2,946,474
短期借入金	1,873,220	1,854,466
未払法人税等	254,258	270,993
賞与引当金	443,512	458,879
その他の引当金	7,100	-
その他	649,729	686,363
流動負債合計	6,013,865	6,217,177
固定負債		
長期借入金	2,833,473	2,752,480
退職給付引当金	630,691	667,763
資産除去債務	104,863	105,508
その他	464,706	447,179
固定負債合計	4,033,734	3,972,932
負債合計	10,047,599	10,190,110
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,655,044	4,655,044
資本剰余金	2,037,362	2,037,362
利益剰余金	4,020,835	4,589,475
自己株式	796,879	796,974
株主資本合計	9,916,363	10,484,907
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	260,717	299,999
繰延ヘッジ損益	5,502	1,941
為替換算調整勘定	45,882	515,512
その他の包括利益累計額合計	312,101	817,452
少数株主持分	36,034	37,316
純資産合計	10,264,499	11,339,676
負債純資産合計	20,312,098	21,529,786

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	10,600,706	10,365,819
売上原価	8,714,154	8,730,715
売上総利益	1,886,551	1,635,103
販売費及び一般管理費	1,057,261	954,157
営業利益	829,290	680,946
営業外収益		
受取利息	1,169	1,127
受取配当金	23,167	27,088
持分法による投資利益	156,349	270,235
その他	41,588	22,901
営業外収益合計	222,274	321,352
営業外費用		
支払利息	45,280	39,504
その他	6,237	7,471
営業外費用合計	51,518	46,976
経常利益	1,000,047	955,322
特別利益		
固定資産売却益	4,416	15
投資有価証券売却益	-	700
助成金収入	4,656	21,075
特別利益合計	9,073	21,792
特別損失		
固定資産除却損	3,432	1
特別損失合計	3,432	1
税金等調整前四半期純利益	1,005,688	977,112
法人税、住民税及び事業税	339,059	282,063
法人税等調整額	9,975	3,927
法人税等合計	329,084	278,136
少数株主損益調整前四半期純利益	676,603	698,976
少数株主利益	148	1,270
四半期純利益	676,455	697,706

【四半期連結包括利益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	676,603	698,976
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	166,186	39,293
繰延ヘッジ損益	3,851	3,561
為替換算調整勘定	336	5,763
持分法適用会社に対する持分相当額	36,793	463,866
その他の包括利益合計	132,907	505,362
四半期包括利益	543,695	1,204,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	543,618	1,203,057
少数株主に係る四半期包括利益	76	1,281

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,005,688	977,112
減価償却費	360,949	327,172
貸倒引当金の増減額(は減少)	169	36
受取利息及び受取配当金	24,337	28,215
支払利息	45,280	39,504
為替差損益(は益)	1,096	3,762
持分法による投資損益(は益)	156,349	270,235
有形固定資産売却損益(は益)	4,416	15
売上債権の増減額(は増加)	153,738	234,399
たな卸資産の増減額(は増加)	111,694	414,351
仕入債務の増減額(は減少)	295,474	159,683
その他	322,989	393,090
小計	990,163	953,146
利息及び配当金の受取額	24,337	28,212
利息の支払額	45,383	39,710
法人税等の支払額	237,986	230,646
営業活動によるキャッシュ・フロー	731,131	711,001
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	231,377	156,324
無形固定資産の取得による支出	-	2,600
有形固定資産の売却による収入	-	15
投資有価証券の取得による支出	10,596	18,958
投資有価証券の売却による収入	-	1,427
貸付けによる支出	14,000	-
その他	332	997
投資活動によるキャッシュ・フロー	255,640	175,442
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	59,700	13,000
長期借入れによる収入	975,000	850,000
長期借入金の返済による支出	1,015,037	936,747
自己株式の取得による支出	191	95
配当金の支払額	126,825	127,269
その他	17,408	17,683
財務活動によるキャッシュ・フロー	244,161	244,796
現金及び現金同等物に係る換算差額	737	5,332
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	230,591	296,096
現金及び現金同等物の期首残高	1,174,005	1,577,523
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,404,597	1,873,619

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりです。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
給与手当賞与	479,358千円	470,341千円
賞与引当金繰入額	134,106	110,861
減価償却費	59,812	30,255
退職給付費用	12,684	14,062
貸倒引当金繰入額	75	19

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりです。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び預金勘定	1,461,101千円	1,914,024千円
預入期間が3か月を超える定期預金	56,504	40,405
現金及び現金同等物	1,404,597	1,873,619

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月22日 定時株主総会	普通株式	129,073	2	平成24年3月31日	平成24年6月25日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月21日 定時株主総会	普通株式	129,066	2	平成25年3月31日	平成25年6月24日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算 書 計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,182,412	2,901,933	9,084,346	1,516,359	10,600,706	-	10,600,706
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	14,193	14,797	28,990	252,825	281,816	281,816	-
計	6,196,606	2,916,731	9,113,337	1,769,185	10,882,522	281,816	10,600,706
セグメント利益	424,375	303,132	727,507	83,887	811,395	17,894	829,290

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、電子機器事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額17,894千円は、セグメント間取引消去6,911千円、各報告セグメントに配分していない全社費用10,983千円です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の調整額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算 書 計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,821,355	3,059,522	8,880,877	1,484,941	10,365,819	-	10,365,819
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	17,639	9,724	27,363	301,733	329,097	329,097	-
計	5,838,995	3,069,246	8,908,241	1,786,675	10,694,916	329,097	10,365,819
セグメント利益	265,912	309,385	575,297	63,450	638,748	42,198	680,946

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、電子機器事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額42,198千円は、セグメント間取引消去2,706千円、各報告セグメントに配分していない全社費用39,491千円です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の調整額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	10円48銭	10円81銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	676,455	697,706
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	676,455	697,706
普通株式の期中平均株式数(千株)	64,536	64,532

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月8日

サカイオーベックス株式会社

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 岡田 芳明 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 垂井 健 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているサカイオーベックス株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、サカイオーベックス株式会社及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しています。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。